

精

芳範甲第七五三號

大正十三年七月二日

警視廳 目録 公

内務大臣若槻禮次郎 殿

社會局長官池田宏 殿

京都大匠兵庫凌知祥余川

福岡各府縣長官 殿

東京地方裁判所檢事正 殿

石川島造船所一部職工作業時間變更ニ起因

セル紛議ニ関スル件

十番より仰工部局第3回協定分事務止むに依りて
 結一十名に於て之を可憐に思ふ其何に因りて此の如き
 此の降務をべしと云ふ事し不出初至る務に之を相違
 する

(3月廿6日、返)